

2012 年度日本建築家協会四国支部

第 1 回役員会/第 3 回地域会長会/協力会員募集委員会/第 2 回四国建築賞・支部大会準備委員会  
議事録

日 時 : 2012 年 7 月 21 日(土) 11:00~15:30

会 場 : 愛媛大学内 レストラン「セ・トリアン」 13:00~アクティブラーニングスペース

出 席 者 : 全体で 28 名(委任状/事務局出席者含む)

(役員出席 15 名、委任状出席 5 名、計 20 名)

役 員 : 眞田井良子、武智和臣、松浦洋、村上巨平、和田耕一(愛媛)

秋山裕英、斉藤圭一、永野利枝、野村正人、三井武一(香川)

伊月善彦、内野輝明、鳥羽知夫、松田公彦(徳島)

東哲也、大原泰輔、徳弘忠純、細木茂、松木貴史、松澤敏明(高知)

協力会員募集委員会 : 柿木正治(香川)、※平山昌信(高知)

四国建築賞・支部大会準備委員会 : 久住高弘(徳島)

オブザーバー : 上野貴(愛媛)、野々瀬徹(徳島)

事務局 : 和田尚子(愛媛)、鎌田吉敬(香川)、山崎洋子(高知)

欠 席 者 : 9 名

監 査 : 富田眞二(徳島)

協力会員募集委員会 : 清水康弘(香川)、石原隆昌、山口利夫(徳島)、前田博(高知)

四国建築賞・支部大会準備委員会 : ※賀村智(愛媛)、赤松和俊(香川)、中野次郎(徳島)

事務局 : 村上真(徳島)

※は委員長

細木支部長を議長とし午前 11 時より開始

役員会成立の確認

出席者は、支部規定第 15 条 3 を満たし、役員会として成立する旨の報告がなされた。

議 事 :

1. 協力会員入会承認について

入会申込書の出ている 13 社について全員異議はなく、承認された。

協力会員の承認について、頻繁に役員会を行えないので、メールでの承認でもよろしいか(支部長)一同異議無し

2. 協力会員入会申込状況、勧誘について

平山委員長はじめ各地域会の委員により入会状況の報告がされた。現況は見込みを含めて 20 社。

3. 四国建築賞・支部大会について

4 県持ち回りで支部大会と総会を兼ねる案が有力で、時期については、秋は色んな行事と重なるため 4 月が最有力候補。支部長のいる高知からスタートか、あるいは委員長のいる愛媛からスタートか？

(懇親会からの参加である賀村委員長と相談の上ということで保留、その後、賀村委員長と協議し 4 月 20 日に愛媛で開催することになった。)

4. 災害対策委員会設置について

野々瀬委員長より各地域会から 2 名ずつの参加要請がされた。(愛媛からはすでに笹木篤さんが決まっているとの報告があった)

各地域会は 2 名を選出し事務局に通知することとした。

5. 災害対策委員会訓練について

野々瀬委員よりこの 11 月 8 日から 3 日間で予定されている災害対策訓練についての説明があった。

5-1、震度 6 弱以上の地震発生で自動的に行動に移ることとする。

5-2、災害対策委員の派遣時の旅費ぐらいは積み立てておく。

5-3、10 支部につくるので互いに協力し合う。

平山委員より災害対策連絡協議会とシンポジウムのメニューや弁護士会を頭にするもののメリットについての説明があった。とりあえずは四国での会場は徳島で決定したので連絡協議会は徳島で立ち上げることにする。さっそく具体的なメニューや会場の仮押えを早急に行い、講師に中林さんを必ず呼ぶこととした。

ここから午後の部

6. 支部規約、地域会規約制定について

細木支部長から規約規定類の説明があった。

名称は本部が造る支部規定、支部が造る支部規約、地域会が造る地域会規則とする。

各地域会にヒナ型を送り、あとから修正はできるので、とりあえずは造ってほしい。

その他、いくつか注意すべき規定・規約について支部長より説明があった。

規則規約は年末までには決めておかないと来年 3 月最終承認に間に合わないので、9 月中タタキ台完成をめどにさっそく委員の構成にはいることとした。

(地域会長+1 名×4=8 名、プラス支部長と総務委員長の計 10 名でスタートさせる)

近日中に会議のスケジュールをメールすることとした。

7. その他

以上